

(様式2(1))

事業所名 グループホーム国岡

作成日: 令和 4 年 12 月 15 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービス事業所として、その意義を踏まえた事業所理念を掲げているが、その理念憲章を具体的に、訪問者や外部へアピールすることが少なかった。	初めて訪れて下さる方にもわかりやすく、理念憲章を掲示する。 職員に対しても、日頃の業務が『理念に繋がっている』ことについて理解を深める。	・当事業所の憲章理念の印刷物を玄関に掲示する。 ・職員に対して、2か月間で5つある憲章の項目のうち1つを取り上げ、内容の理解と実践を目指す。	6 ヶ月
2	13	介護計画を基本6ヶ月ごとに見直し、利用者のより良い生活につなげる努力は見られるが、モニタリングとフィードバックが不十分だった。	介護計画のモニタリングを行い、現状をよく反映した介護計画を立て、実施し、検証していく。	・支援内容の実施状況について、職員からの情報を広く集める。必要に応じ話し合いを持つ。 ・計画担当者は月末に進捗状況を確認し、計画への反映に努める。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。